

Catch Ball

CONTENTS

- 特集：子どもと一緒に読書を楽しもう … 1～2
- 30年産米初出荷全量1等米にほか … 3
- くるるで新米・新ショウガ大好評 … 4
- フォトだより+2 … 5
- JAグループ通信、理事会だより … 6
- 青年部特集 VOL.10、こよみ・行事 … 8
- 金融課 融資係からのお知らせ … 9
- 組合員研修の案内 ほか … 10

●スプラピラの一言●

11月9日(金)から平成30年の**秋季全国火災予防運動(火災予防週間)**です。

消防庁のHPに掲載された住宅防火「命を守る7つのポイント」のうち習慣として挙げられている3つを紹介します。

●習慣1. 寝たばこは絶対にやめる。

●習慣2. ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

●習慣3. ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



皆さん、忘れがちな習慣はありませんか？



読書を楽しもう

子どもと一緒に

家族で農業を考える

※ISBN=国際標準図書番号
※価格は全て税込



農家になろう(3)
イネとともに
水田農家 佐藤次幸

倉持正実/写真 農文協/編
ISBN978-4-540-12186-9 農文協
AB判 36ページ 2052円

福島県の会津盆地にある佐藤総合農園。「農業は周りの物全てが資源」と稲、田んぼ、水の力を生かし、あぜ草は牛の餌に……。自分が食べる物は全部自分で作り、米や野菜は自分でレストランに売りに行きます。発想力豊かに仕事も暮らしも楽しむ、お百姓さん「サトちゃん」を追います。

小学中学年から



たべもののおはなし おむすび
うめちゃんとたらこちゃん

もとしたいづみ/作 田中六次/絵
ISBN978-4-06-220265-7 講談社
A5判 80ページ 1296円

みんな大好きな「おむすび」がテーマ。お姉さんのうめちゃんは、しっかり、きちんとした性格。妹のたらこちゃんは、気まぐれなタイプ。きょうだいげんかもしちゃうけど、やっぱり仲良しな、かわいいおにぎり姉妹のお話。お話も食べ物も大好きになる本です。場面ごとに絵が入り、一人読みもできます。

幼児・小学低学年から

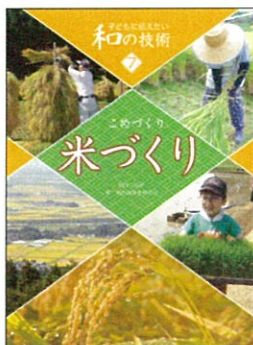


道具からみる 昔のくらしと子どもたち(3)
のら仕事

須藤功/編
ISBN978-4-540-15192-7 農文協
AB判 32ページ 2700円

昭和20～40年代の農作業の様子を、躍動感あふれる写真と文でつづります。先人の苦労を孫・子に伝え継ぐきっかけにも。取り上げるのは、ヤギの世話／ニワトリ・カイコ／田起こし・代かき／苗運び／田植え／踏み車・水送り／草取り・誘が灯／虫送り／鳥追い・イナゴとり／稲刈り／はざ掛け／脱穀など。

小学中学年から



子どもに伝えたい和の技術(7)
米づくり

和の技術を知る会/著
ISBN978-4-7999-0216-5 文溪堂
A4判変型 32ページ 2700円

教科書にも取り上げられている庄内平野と、早場米産地の千葉での米づくりを取材。棚田の米づくりの工夫や、天日干しの方法、土づくりの様子を紹介しつつ、現代の機械化についても取り上げます。また、生態を基にした品種改良が現代に応用されていることを、分かりやすく伝えます。

小学中学年から



シリーズ はたらく農業機械(1)
トラクタ
大きなパワーでどんな作業も

高井宗宏/監修 こどもくらぶ/編
ISBN978-4-540-11251-5 農文協
A4判変型 32ページ 2376円

100人の子どもも楽しく引っ張ってしまう大きなパワーのトラクタは子どもにも大人気。作業機を付けていろんな農作業をこなすトラクタならではの仕組み、さまざまな種類、パワーを生かした作業のいろいろ、開発の歴史などを、迫力ある写真と分かりやすいイラストで。トラクタのすごさを実感!

幼児・小学低学年から



あきらめないことにしたの

堀米薫／作
ISBN978-4-406-05912-1 新日本出版社
四六判 144ページ 1512円

福島県飯館村で、農業をしながらスローライフを実践していた渡邊とみ子さん。2010年新しいジャガイモの種芋生産が認可され、翌年には品種デビューの段階になっていました。そんなときに起こった原発事故。大きな困難に出遭い、くじけそうになりながらも諦めなかったとみ子さんの思いとは。

小学高学年から



田んぼの生きものたち メダカ・フナ・ドジョウ

市川憲平／文・写真 津田英治／写真
ISBN978-4-540-12230-9 農文協
AB判 56ページ 2700円

昔は身近にいた田んぼの魚、メダカ、フナ、ドジョウ。年々数が減り、一部のフナやメダカは絶滅危惧種に。いったいなぜなのでしょう？ 魚たちの種類・生態から産卵・ふ化、食事、行動、天敵など、一年の暮らしと一生、各地の保全活動、飼い方まで。水田魚道など魚たちを守る各地の活動も紹介します。

小学中学年から



まるごと探究！ 世界の作物 イネの大百科

堀江武／編
ISBN978-4-540-17172-7 農文協
A4判変型 56ページ 3780円

長い年月、人間と共に歩み、進化してきた稲という作物について、成り立ち、生育、品種や栽培技術、世界と日本の稲作、利用・加工までを数千年の時間軸と地球大のスケールで解説しています。環境との調和や持続的な発展、政治・経済・社会との関わりも考えます。稲のことならお任せの一冊です。

小学高学年から



子どもの心を育む 花育をはじめよう みんなのくらしと花

大久保有加／著
ISBN978-4-8113-2308-4 汐文社
AB判 64ページ 3456円

花を介して豊かな心を育む教育「花育」。全国の小学校を中心に少しずつ広まっています。本書は生花店や花卉(かき)農家、結婚式場などで働く人々の様子を紹介することで、私たちの暮らしが花卉とどのように関わっているかを考えます。巻末では、実際の花育授業の実践例も紹介しています。

小学中学年から



そだててあそぼう(1) トマトの絵本

森俊人／編 平野恵理子／絵
ISBN978-4-540-96167-0 農文協
AB判 36ページ 2700円

親子で楽しむ園芸&料理絵本。「トマトが赤くなると医者が青くなる」というトマトの魅力から、茎はなぜ四角いのかなど育ち方の不思議、色とりどりの品種の話、畑がなくてもできる鉢植え栽培やトマト料理、原産地アンデスの話まで。※同シリーズは野菜や果樹、作物別に全105冊出ています。

小学低学年から

平成 30 年産米

2 個人 1 団体が初出荷全量 1 等米に



9月20日、2個人1団体が平成30年産米の初出荷をした。

出荷をした個人は共練の山本哲義さんと茶志内2の池下尚博さん。2人とも品種は「ゆめぴりか」で、山本さんは100袋（30kg紙袋）、池下さんは84袋（30kg紙袋）をらいう工房検査場所（癸巳）へ持ち込み、いずれも全量1等米となった。

2人は「6月に日照不足だったため、水管理には特に気を使った」と口を揃えた。

一方、団体は中村共同施設利用組合（浅井孝司組合長）が「おぼろづき」と「ゆめぴりか」を2フレコンずつ計4080kgを中村検査場所に出荷し、こちらも全量1等米となった。

2人と同組合には、岸定組合長から初出荷を祝う記念品が手渡された。



写真上右：岸組合長（中）からお祝いの記念品を受取った池下さん（右）と山本さん（左）らいう工房検査場所前

写真上左：岸組合長（左）からお祝いの記念品を受取った同利用組合の太田秀樹副組合長（左2人目）と伊藤範明監事（左3人目）、今野守副総括（右）中村検査場所前

写真中：出荷された玄米を検査する営農販売部の辻脇良幸次長（らいう工房検査場所）

写真下：検査を終え1等級の印が押される紙袋（らいう工房検査場所）

新米・タマネギを 給食に提供



J Aは9月28日、美唄市内の小・中学校など12校の給食用として2018年産のJAオリジナルブランド「雪蔵工房おぼろづき」230kgと美唄産タマネギ120kgを市教育委員会に贈った。いずれも10月のメニューに使われ2日分、約2800食分になった。

岸組合長は「収穫の喜びと一緒に地元農産物への理解そして味わいを深めてほしい」と食材に思いを託した。星野恒徳教育長は「地元の食の大切さを学ぶ良い機会になる」と受け取った。

「おぼろづき」は10月12日の「秋の味覚こんだて」と26日の「ふるさと給食」に登場。「ふるさと給食」では他にタマネギが「オニオンスープ」として使われた。また、鶏の米粉ザンギの下味付けでJAのプライベートブラン

牡羊座



考え方が後ろ向きになりやすい期間かも。意識的に笑顔を手付けましょう。また、感謝できることを探すと開運に

《モナ・カサンドラ》

11月

今月のあなたの運勢

2018. 11

3

ホクレンくるるの杜

美唄産「新米」「新ショウガ」大好評



JAは9月23日、北広島市にあるホクレンくるるの杜「農畜産物直売所」で2018年産新米「おぼろづき」を販売し大好評だった。

JAがくるるの杜でお米を販売するのは初めて。新米「雪蔵工房おぼろづき」5kg50袋と1kg20袋を持ち込み、試食を交え販売をした。試食をした来店客からは「粘りがあって、美味しい」と評判が良かった。また札幌近郊における新米販売より先行したため「本当に新米？早いね」との驚きの声もあった。

また10月6日には、美唄産「新ショウガ」をホクレン岩見沢支所農機燃自生活課と連携し20kgを販売し、完売になる人気だった。併せてショウガを加工した甘酢漬け2種類も販売した。生産者として同行した茶志内3の板東知子さんは「食べ方の提案など消費者と直接触れ合えて良い経験になった」と話した。



写真右上：「おぼろづきは、冷めても美味しいお米です」とPRをする企画相談課の宮田光課長(左2人目)
写真左上：「新ショウガの時期は今だけ、新ショウガは辛味も少なく美味しいですよ」と使い方を説明する板東さん(上)

写真中：新ショウガの甘酢漬け2種類、左は色付けにハスカップを使用

写真下：茎のついたままのショウガを珍しそうに見ていく来店客も多かった

「びびいのてしごと醤油」も使われた。タマネギはこれより先の10日にもひき肉と味噌で炒めものをご飯に乗せる「開拓丼」としても使われた。

JAは2015年から「地域に根ざした食育活動」の一環として学校給食への食材提供に取り組んでおり、「おぼろづき」とタマネギは昨年からの提供を始め2年目。6月には4年目になるグリーンアスパラガス「雪蔵美人」60kgを提供している。



星野教育長(中)と同委員会・森川治教育部長(右)へ食材を手渡す岸組合長(左)



うわさに興味を持つのは避けた方が無難です。それより、自分が好きなことに意識を向け、それを満喫するのが正解



あれこれ余計なことまで気にして動けなくなり、つきを逃しがち。開き直りの気持ちを大切に。花を飾るのも吉



ＪＡは子どもの食生活改善を目指す６回目の１００円朝ごはんを行い、中学生ら４６人が参加した。食材を提供いただいた組合員の皆さんそして毎回お手伝いをいただくシルバー部会の皆さんありがとうございました。（９／２７）



美唄稲作振興会(桑折尚宏会長)は「適期収穫講習会」を開き、会員8人が参加した。米麦課・栗崎弘利営農技術主幹からの講習を受けたあと、会員のほ場を巡回し、持ち寄ったサンプル14点の適期判定を行った。(9/13)



第5回目の「料理サークル」に8人が参加。今回は新米の「ちらし寿司」と新ショウガの「甘酢漬け」でした。次回は12月19日(水)、手作り料理を持ち寄ったクリスマスパーティーです。参加申込みは企画相談課まで。(10/11)



ＪＡ女性部三役(右から谷村清美・板東知子副部長、川田照子部長)が共同募金「赤い羽根募金」の街頭募金活動でＡコープ本店入口に立ち、来客者に募金の協力をお願いした。(10/2)

市内小学校が稲刈り体験



9月25日、美咲市立茶志内小学校の全校生徒22人が5月30日に田植えをした、茶志内1・高橋修さんのほ場(茶志内町本町)で稲刈りを行いました。



9月18日、美咲市立東小学校の5年生2クラス71人が5月21日に田植えをした、上美咲・齋藤実さんのほ場(西5条北1丁目)で稲刈りを行いました。



思い込みが激しくなりそう。人の話を早のみ込みしないよう、ご用心。気分リフレッシュには手作りにトライを



クリエイティブな能力が開花しやすい月。絵を描くなど、やってみたいことに注目を。
お芝居を見に行くのも◎

JAグループ通信

発信元:JAグループ北海道第27号

平成30年北海道胆振東部地震及び台風21号により、亡くなられた方々の御冥福を心からお祈りするとともに、被災された全ての方々にお見舞いを申し上げます。

この度の災害に関しまして、各連合会の取り組み内容をお伝えします。

JA北海道 中央会

JAグループ北海道では、9月6日、「平成30年北海道胆振東部地震・台風21号に係る農業団体災害対策本部」を設置し、胆振東部地震の被害に対し、緊急的に営農資材や生活物資の支援や農業関連施設の復旧に向け人的支援を実施しました。

政府・与党などに対しては、被害状況や現地が必要とする対策を迅速に伝え、ライフラインや農地・共同利用施設等の復旧、被災農業者の営農継続支援、災害に強い農山漁村づくりに向けた整備など万全の対策を求めています。



ホクレン

ホクレンは、「北海道胆振東部地震・台風21号対策本部」を設置し、被害にあわれた生産者の皆様の一刻も早い復旧に向け、要請に応じた人的・物的支援を含め、農畜産物の生産、貯蔵、流通の正常化に向けた活動を続けております。

今回の災害に際しましても、協同組合の力を結集し、会員JA・組合員の皆さまが一日も早く、平穏な生活を取り戻すことができますようお祈り申し上げますとともに、ホクレンとしての役割を今後も全力で果たしてまいります。



JA北海道信連

JAバンク北海道では、窓口対応として通帳等をなくされた方に対して、一定の範囲内でお支払にに応じていただきます。

また、被害組合員に対する相談窓口を設置し、被災された組合員が今後必要とする資金のお借入れや既往借入金のご返済等に関する相談をお受けする等、関係機関と連携を十分にとりながら金融支援対応に万全を期していきます。



JA北海道厚生連

北海道厚生連では、行政、JA、関係機関等の協力を得て早期に診療体制の回復に向け対応いたしました。

組合員の皆さまが一日も早く平穏な生活を取り戻すことができますようお祈りいたします。



JA共済連北海道

JA共済連では、9月18日から連日25名体制で被害調査・査定体制を組み、現地に赴き早急に調査・支払いを進め、復旧支援に努めてまいります。

一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。



理事会だより

臨時理事会

9月4日

《報告》

① 常務委員会報告

② その他

《議案》

① 平成30年度産米集荷・販売方針について

② 農業振興基金の申請について

③ その他

…全議案承認

定例理事会

9月18日

《報告》

① 平成30年度8月末現在、業務財務報告

② コンプライアンス委員会報告

③ 夏季地域別懇談会意見等集約について

④ 平成30年度経営定期点検上期検証報告

⑤ 平成30年度半期ディスクロージャ―誌について

⑥ 反社会的勢力との疑わしい取引の届け出状況報告

⑦ 台風21号被害調査報告並びに対応方針について

⑧ 北海道胆振東部地震（停電）に伴う業務対応について

⑨ その他

《議案》

① 平成30年度全国監査機構期中監査報告

② 平成30年度第Ⅱ四半期末監査意見報告

③ 「第29回JA北海道大会」基本目標に係る組合員組織討議について

④ 財務管理規程の一部改正について

⑤ 大口貸出先且つ理事並びに特定組合員を含む団体に対する資金の貸付について

⑥ 特定組合員に対する資金の貸付について

⑦ その他

…全議案承認

《その他報告事項》

① 平成30年度産小麦集荷状況報告

② 経済事業業績報告

③ その他



企画相談課からのお知らせ

組合員1人1人の営農実績・経営状況の見える化に向けて！

昨年度より経営さばりと体制の新たな取り組みとして、税務申告書をベースとした経営状況診断シートを作成しております。

経営状況診断シート作成料は無料です。経営診断を希望される組合員の皆様は平成29年度の税務申告書を12月7日(金)までに企画相談課に提出して頂き、平成31年度営農計画書作成時に経営状況診断シートを基に経営リスクを予測し、より良い経営に向けたご相談をさせていただきます。

必要な物：平成29年度税務申告書（写）

提出期限：平成30年12月7日（金）

相談窓口：企画相談課 職員



J A女性部からのお知らせ

～美唄の農産物を食べよう～

収穫祭おぼろづき 2018

J Aびばい女性部が、美唄産農産物の消費拡大と今年の出来秋を祝して、今年も恒例の【収穫祭】を開催します！

部員一同みなさんのお越しを心よりお待ちしております！

と き：平成30年12月12日(水) 10:00～14:00

ばしょ：コアビバイ「市民ふれあいサロン」



展示即売コーナー 午前10時～

「しめ飾り」や「ドライフラワー」など部員が丹精込めて手作りの商品を出展しています。

出来秋を食する 午後12時～

- 美唄産おぼろづきのおにぎり
- 加工部会の豚汁
- 部員自慢のお漬物

お問い合わせは…J Aびばい農業振興部 企画相談課（女性部事務局：藤田まで）

TEL (0126) 63-2165

射手座



サービス精神を見せることで、周囲と円満な関係を築ける時期。縁の下力持ちの役割も快く果たし、人気者に

蠍座



幸運期。自分の考えやアイデアなどを思い切ってオープンにすると好結果に。新しい世界に飛び込むのも大賛成

2018. 11

第24回 JAびばい祭

想いも届く！

8月19日第24回JAびばい祭が開催されました。

今年もJA祭の目玉イベントは昨年から始めた石窯ピザ。ピザ生地には美唄産小麦きたほなみとゆめちからのブレンド粉を使用、美唄産トマト「なつのしゅん」を使用したピザソースも女性部の手作り、トッピングの美唄産玉ねぎも採れたてを使用しました。それに加え、今年は青年部創立70周年記念事業でオリジナルピザ窯を制作しました。お客様からも「美味しかったよ！」

という声が聞けて「やった甲斐があった！」と実感することが出来ました。他のPR活動では70周年シンボルキャラクター「おぼろ関」を印刷したうちわも限定配布しました。他に青年部は「2人で協力『米』当てクイズ」「投げて！投げて！投げまくれ！」「借り者競争」、女性部は毎年大好評の「母さん青空市」、フレッシュミズ&JA信用部は「くじ屋さん」など多くのイベントが行われました。

今年も各イベントやコーナーなどを織り交ぜ、最後まで来場者を楽しんでいただけました。途中の雨にも全イベントが中止になることもありませんでした。今後ともJA職員、女性部・フレッシュミズ、青年部で「丸」となっていきたいと思いつくことを作り上げていきたいと思いつく。

●ピザにトッピングのチーズなどを乗せて準備する部員



今回は、副部長・加藤雅樹（北美唄）が担当しました。



こよみ・行事

11月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

- 3日 ○文化の日
- 10日 ○青年部70周年記念式典・祝賀会
- 14日 ○第3四半期末自治監査（16日迄）
- 19日 ○企画会議
- 23日 ○勤労感謝の日
- 26日 ○定例理事会



ハッピー マイライフ♪



暮らしに役立つ家庭雑誌

家の光

12月号・1月号

購読申し込み受付中！

人・JA・地域が元氣

家の光

12月号定価 1,008 円のところ
《JA特別価格 500 円（税込）》

お問い合わせは…JAびばい企画相談課 TEL (0126) 63-2165

家族の幸せ
わたしの未来



やたらとプレッシャーを感じる暗示。誰かと比べず、自分らしさを大切に。気晴らしにはハーブティーを飲んで



知的好奇心が旺盛になる兆し。調べてみたいことがあれば、じっくり探究して。サークルやグループ活動にもつき

農業者年金

農業者年金にはメリットがいっぱい

3つの要件を満たせば、どなたでも加入できます。

60歳
未満

国民年金
第1号被保険者
保険料免除者除く

年間60日以上
農業に従事



少子高齢
時代に強い
積立方式!

保険料は
いつでも変更
出来ます!

保険料は
社会保険料控除で
大きな節税!

80歳前に
亡くなっても遺族に
死亡一時金!
(終身年金です!)

認定農業者など
担い手には
保険料の補助!

■お問い合わせは…

JAびばい金融課(融資係) TEL (0126) 63-2163 (担当: 安村、池田)

JAバンク

秋のローンキャンペーン

この機会に、JAバンクにお越しいただきご相談下さい。



©ちよリス

住宅ローン

《キャンペーン期間》
平成30年12月28日(金)まで

マイカーローン

《キャンペーン期間》
平成30年12月28日(金)まで

教育ローン

《キャンペーン期間》
平成31年 4月30日(火)まで

■お問い合わせは…

JAびばい金融課(融資係) TEL (0126) 63-2163

モナ・カサンドラ【プロフィール】 占いを学術的に解析する「ルネ・ヴァン・ダール研究所」の研究生となり、占星学のロジックを徹底的に解説・探求。コンピュータによるホロスコープ作成の道を開いた。現在は執筆活動を始め、さらなる占星の研究を重ねている。
ルネ・ヴァン・ダール研究所 <http://www.rene-v.com/>

魚座



開放的な気分になれる予感。過去に駄目だった挑戦にリベンジできそう。海外に関することにも幸運があるはず

2018. 11

9

JAカレッジ《組合員研修》の案内

※JAが参加料を全額負担します。

新規就農者研修

受講対象：就農後概ね5年程度以内の新規就農者

【日程】平成31年1月9日(水)～11日(金)/2泊3日 (参加料42,500円) 交通費は自己負担

農業・JAを理解した農業経営と地域農業を担う新規就農者の養成

《研修のねらい》組合員及び農業経営者としての心得を学び、協同組合の特性、JA組織の仕組みや事業内容などの習得

重点研修事項

- ・協同組合の特性、JA理念と組織・事業、農業者としての役割を理解する。
- ・健全な経営を実現するための農業者、経営者の心構えを理解する。
- ・農業経営と地域農業推進の担い手としての自覚と自己発信力のあるコミュニケーション能力を高める。

研修の内容

- ☆協同組合運動とJA組織・事業
- ☆農業者のコミュニケーション(自己発信力向上)
- ☆新規就農者に期待すること
- ☆相互討議
- ☆「耕種」(土づくりの理論と実践)(私の農業経営)
- 「酪農」(飼養管理の重要性とその技術)

農業経営者養成研修

受講対象：就農後概ね5年程度以上の農業者で、かつ今後5年以内に経営継承の予定がある農業者

【日程】平成31年1月16日(水)～18日(金)/2泊3日 (参加料42,500円) 交通費は自己負担

地域農業を推進する中核的農業者の養成

《研修のねらい》経営者として、また組合員として果たすべき役割の理解、経営者として必要な基礎知識と地域農業推進を担う上での資質・コミュニケーション能力向上のための知識修得

重点研修事項

- ・協同組合の特性、JA理念と組織、事業の内容、組合員の役割を理解する。
- ・経営の健全経営、更なる発展と経営者としての自覚を高める。
- ・経営者、組合員として、地域農業の担い手として協調性あるコミュニケーション能力を高める。
- ・円滑な経営継承に向けて、事前準備や心構えを理解する。

研修の内容

- ☆協同組合運動とJA組織・事業
- ☆経営者として必要なこと
- ☆農業経営の基礎
- ☆農業経営者のコミュニケーション(良い人間関係を作るために)
- ☆経営継承に向けての準備(具体的な計画を考える。)

女性農業者生き生き研修

受講対象：健康的・快活的・活動的・活気的など、生き生きを目指す女性農業者

【日程】平成31年2月13日(水)～15日(金)/2泊3日 (参加料42,500円) 交通費は自己負担

地域農業・農村の一層の活性化に向けたイキイキ(生き生き)さんの養成

研修のねらい

地域農業・農村の活性化に向けては女性の活躍が必要となります。協同組合としてのJAの生い立ち・理念・仕組み・組織・事業などへの一層の理解促進と、女性ならではの視点からみた活動事例など、相互討議も交え生活活動に役立つイキイキ(生き生き)さんの養成を目指します。

研修の内容

- ☆協同組合の理念とJA教育文化活動の取組み
- ☆地域農業・農村の活性化に向けての女性農業者の役割
- ☆JAの仕組み(協同組合を学ぶ)
- ☆女性農業者の活動事例
- ☆農業と人生(農業の魅力・楽しさを学ぶ)
- ☆相互討議を通じた意見交換

申込み・お問い合わせは…  JAびばい 農業振興部 企画相談課 TEL (0126) 63-2165

農家簿記 価格表

品名	単価(税込)
北農式簿記(上)	972円
北農式簿記(下)	972円
やさしい作業簿	756円
やさしい経営簿	756円
やさしい家計簿	864円
我が家の記録(3年間)	1,512円

平成31年用 家計簿・作業簿をお忘れなく!

今年も残すところ2か月。

3年間日誌「我が家の記録」、やさしい家計簿などの農家簿記書籍のご案内を致します。

【ご注文、お問い合わせはコチラまで】

JAびばい企画相談課

TEL(0126)63-2165



J A の 概 況

＜9月末＞

○皆さんの貯金	25,337,079千円
○皆さんへの貸出金	5,492,340千円
○皆さんの出資金	712,270千円
○組合員数	(正) 809人 (准) 3,892人 (計) 4,701人

美唄市農協生活改善
運動推進協議会



北美唄
▼谷津 甚太郎さん

(九十一歳)
九月二日死去

お悔やみ申しあげます

編集後記

9月15日(土)、一週間延期になつていた第24回J Aびばい祭「わくわく大抽選会」でピートエアコーポレーションさんから協賛いただいた「小型航空機による飛行体験」が実施されました。

3組7人の方々がペーターステイガー代表(右)の操縦で大空の散歩を楽しみました。飛ぶ前には不安そうだった方々も写真の通り、笑顔で体験を終えました。



撮影に協力していただいたのは、当J Aの岸定組合長。組合長は露地 1,200 ㎡にスズバラ、スモークツリー、シンフォリカルポス、雪柳、ビバーナムなど 21 品目 27 種類、約 17,000 株を作付。またハウス 100 ㎡に姫ほおずきやギボウシなどを栽培しています。

「枝物」と呼ばれる花きの作付面積では市場関係者によると日本一とも言われています。

(10/3撮影)

今月の表紙

スズバラの収穫

スズバラは8月末から10月初めまでが収穫時期。伺った日はスズバラの収穫最終日でした。ほ場で収穫されたスズバラは、軽トラで自宅の選花場に運ばれ、一枝ごとに実のつき具合を見て、葉のついた枝を落とし、出荷されます。

今はユーカリ、雲竜柳、サンゴミズキなどを11月中旬まで出荷するそうです。

